

石川県鍼灸師会報 ‘23.3 第20号

いしかわけんしんきゅうしかいほう 公益社団法人石川県鍼灸師会



写真：「愛知県 熱田神宮にて」
令和4年12月3日（土）

〈 目次 〉

1. 理事会_____ 1
2. 学術部の活動_____ 2～4
3. 保険部の活動_____ 5～6
4. 青年部の活動_____ 6～7
5. 組織・共済部の活動_____ 8
6. 広報・普及部の活動_____ 9～10
7. 入会会員のご案内_____ 10
8. その他_____ 11
9. おしらせ_____ 11
- あしがき_____ 12

1. 理事会

第4回理事会

日 時：令和4年12月21日（水） 21：00～22：00
場 所：オンライン開催

令和4年度第3回学術講習会についてや、令和5年度事業について、役員改選について等を話し合いました。

石川県公益認定等審議会 監査

日 時：2月28日（火）
場 所：石鍼会 事務所
立 会 人：定池、上野（誠）



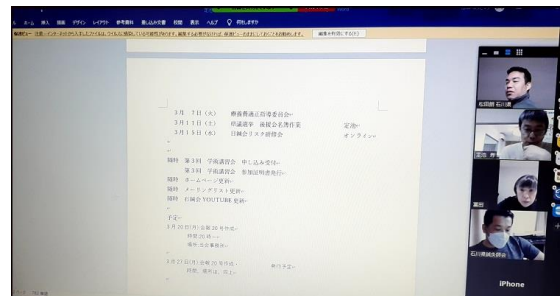
結果通知書

石川県健康福祉部医療対策課 専門員の田島 幸祐氏による立ち入り検査が行われ、事業活動は良好と認めらると結果通知書が届きました。

第5回理事会

日 時：令和5年3月17日（金） 20：30～21：30
場 所：オンライン開催

令和5年度事業計画案や予算案、令和5年度通常総会について、定款改正について等を話し合いました。



2. 学術部の活動

第2回学術講習会

日 時：令和4年11月6日（日） 13：30～16：00
 場 所：石川県地場産業振興センター 本館3階 第8会議室
 演 題：「鍼灸師が慢性疼痛患者を診察する上で必要な知識と技術」
 講 師：伊藤 和憲先生 明治国際医療大学鍼灸学部 学部長・教授

患者が鍼灸院に掛かるものの多くが、慢性痛であり、それを診察する上での必要な知識と技術を、実技を交えて御講演されました。



(公社) 日本鍼灸師会全国大会 in 愛知

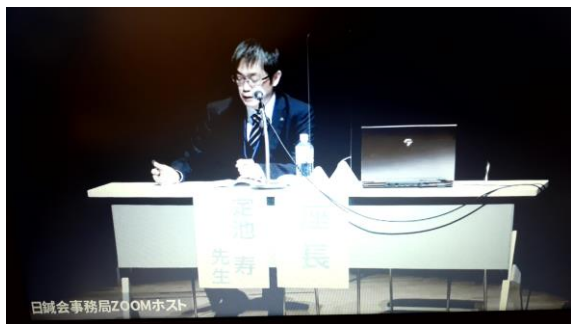
日 程：令和4年12月3日（土）、4日（日）
 場 所：ウインク愛知（オンラインとのハイブリッド開催）
 会場補佐：定池、中村（智）、金谷（繫）、金谷（由）、松田、田中、小林

全国から多くの日鍼会会員はじめ、医療関係者、中央官庁の方々が参加され、シンポジウムが行われました。

今大会は、東海北陸ブロック地区内でしたので、当会からも補佐役として数名参加されました。

「ヒトを診るー東洋医学の全体観ー」という大会テーマで、昨今の新型コロナウイルスによって社会が大きく変化したことで、今後の鍼灸の課題等を話し合われました。





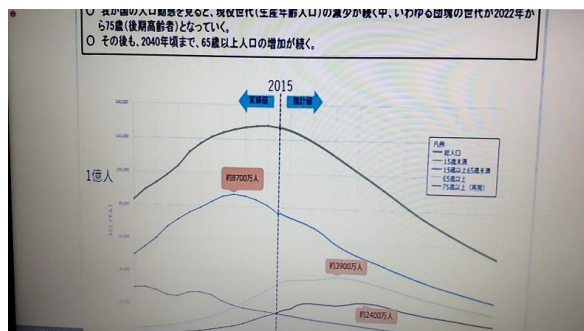
定池会長は座長として登壇されました。



第 2 回合同学術研修会

日 時：令和5年1月29日（日） 14：00～15：30
 場 所：金沢商工会議所 研修室1B・C（オンラインとのハイブリッド開催）
 演 題：「在宅医療～多職種連携のために知っておくべきこと」
 講 師：橋本 秀樹先生（石川県医師会 理事、はしもと医院 院長）

3年ぶりに会場参加も可能な合同学術研修会となりました。金沢市の橋本先生によります、在宅医療について御講演いただきました。今後ますます高齢化が進む中、現在の高齢者支援施設の紹介や、多職種の医療連携について、実際に人生の最期を迎えられたかたのお話などの御講演を頂きました。



令和4年度 第3回学術講習会

日 時：令和5年2月26日（日） 10：00～11：30
 場 所：石川県地場産業振興センター 本館3F 第6研修室
 （オンラインとのハイブリッド開催）
 演 題：「後遺症に対する鍼灸治療の可能性」
 講 師：清野 充典先生（清野鍼灸整骨院 院長）

清野鍼灸整骨院 院長の清野充典先生を御招きし、新型コロナウイルスの後遺症に対する鍼灸治療の可能性について御講演頂きました。
 後遺症に対してもですが、日々の臨床にも役立てられる考え方について御講演いただきました。



3. 保険部の活動

地域ケア推進委員会担当者会議

報告者：富田

1. 催し名 地域ケア推進委員会・地域ケア説明会
2. 日時 令和4年10月30日(日) 10:30分~11:30分
3. 開催方式 WEB配信(ZOOM)
4. 内容 全国地域ケア担当者会議・地域ケア説明開催
「地域ケアとは？」そして、「都道府県師会では何をしていく必要があるのか？」を説明された。その取り組みの事例として、茨城県鍼灸師会の取り組みを紹介された。
また、委員会の3つの取り組み(①地域ケアシステムへの参入、②研究機関など大手機関との連携、③地域で活躍、活動と多職種連携)について紹介された。
5. 主催 (公社)日本鍼灸師会

第1回地域ケア ZOOM 行脚

報告者：富田

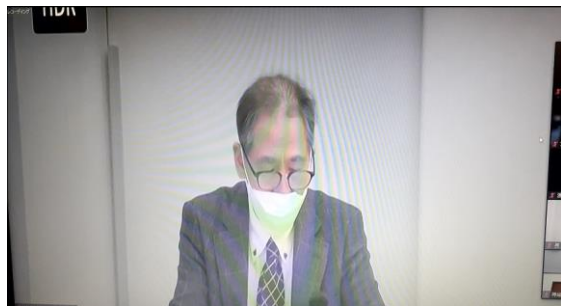
1. 催し名 第1回地域ケア ZOOM 行脚
2. 日時 令和4年11月27日(日) 10:00分~11:30分
3. 開催方式 WEB配信(ZOOM)(石鍼会事務所)
4. 内容 ①山梨県鍼灸師会における地域ケアの取り組み例
・質疑応答
②事前アンケート回答の意見交換(取り組み事例を交えて意見交換)
・地域ケア連携に対する疑問について
・地域ケアに関する困りごとについて
③第1回地域ケア ZOOM 行脚開催後のアンケート
・第2回地域ケア ZOOM 行脚のお知らせ
・認定機能訓練指導員実務研修会(ベーシックコース)開催のお知らせ
5. 主催 (公社)日本鍼灸師会

第2回療養費適正指導講習会

日 時：令和5年1月29日（日） 15：30～16：30

場 所：金沢商工会議所 研修室1B・C（オンラインとのハイブリッド開催）

レセプト返戻についての説明や、労働者災害保険（労災）の取り扱いについて等のお話がありました。



4. 青年部の活動

全国青年部長会議 報告

報告者：青年部長 松田 朗

日 時：令和5年2月19日（日） 10：00～12：30

場 所：ZoomによるWeb会議

参加者：（公社）日本鍼灸師会 理事

日本鍼灸師会 会長 要 信義 副会長 南 治成

副会長（会員相互扶助担当業務執行理事） 安田政寛

組織委員長（青年委員会担当理事） 新名美恵

危機管理委員長 矢津田善仁 学術委員長 永島茂雄

地域ケア推進委員長 菅野幸治 研修委員長 堀口正剛

健保委員長 小林潤一郎 国際委員長 寺川華奈

広報普及IT委員長 児山俊浩

スポーツ鍼灸委員長代理 小峰拓也

青年委員会 委員

青年委員長 風間祐二

青年副委員（関東甲信越ブロック長）秋元良公

青年副委員長（東海北陸ブロック長）	北虎哲
青年委員（東北ブロック）	三浦秀隆
青年委員（近畿ブロック長）	寺井久人
青年委員（中国四国ブロック長）	佐久間鴻
青年委員（九州ブロック長）	端場真美弥
青年委員（北海道ブロック長）	是元佑太

県師会 参加者 35名

議 事

- 第1部 各青年部長より自己紹介と事業報告
- 第2部 質問・意見の回答
- 第3部 委員会事業解説（日鍼会理事）
- 第4部 その他（報告連絡等）

第1部 各青年部長より自己紹介と事業報告

各青年部長より自己紹介と、事業報告がなされた。コロナ禍ではあるが、昨年度よりも活動的な会が増えていた。オンラインでの講習会や勉強会が多いようだった。鳥取県鍼灸師会からは、Zoomにより全国の情報を得られるので、学生が鍼灸師になっても地元の鍼灸師会に入らないという意見があった。

第2部 質問・意見の回答

学生会員の扱いについての意見、回答などがあった。

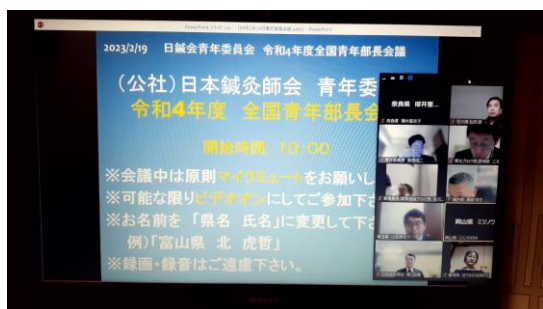
第3部 委員会事業解説（日鍼会理事）

南副会長から、ハラスメントの窓口に関する説明があった。その他、各委員会から事業の解説があった。

第4部 その他（報告連絡等）

労災保険、スポーツ委員の設置等の説明があった。

日鍼会青年部長から、徳島県鍼灸師会からの申し入れで、ハラスメントに対する窓口が設置される方向であるとの報告があった。また、居住地の鍼灸師会に入会しない件について、今後の課題であるとのことだった。



5.組織・共済部の活動

意見交換会

日 時：令和5年2月25日（土） 19：00～22：00

場 所：金沢市 居酒屋はち丸別館

参加者：清野先生、定池、中村（智）、光井、上野（誠）、松田、金谷（繁）、金谷（由）、橋本

翌日の講師であられる清野先生を囲み、3年ぶりに意見交換会を開催いたしました。宴会会場の外には雪が舞う中、美味しいお酒とお料理を頂きながら、終始和やかな意見交換会となりました。



鍼灸賠償責任保険加入案内

申し込み期限（1月25日まで）の案内をしました。

鍼灸労働災害保険加入案内

昨年11月から加入受付を開始し、3月15日までの申し込みで令和5年度4月1日から1年間の加入が可能です。



6. 広報・普及部の活動

子育て支援メッセいしかわ2022

日 時：11月20日（日） 9：00～16：00

会 場：石川県産業展示館 4号館

参 加 者：富田・中村（智）・上野（誠）

ブースの来場者は大人41名、小人27名、計68名でした。コロナ禍でしたが、若い親子連れの参加が多く、鍼灸に興味を示してくださいました。



両師会合同県民公開講座

日 時：11月28日（日） 14：00～16：15

共 催：(公社)石川県鍼灸師会、(公社)石川県鍼灸マッサージ師会

会 場：金沢歌劇座 2階 大集会室（オンラインとのハイブリッド開催）

演 題：「こころを語る からだを語る ～あなたへ灯す 幸せのカタチ～」

講 師：中橋 毅教授（金沢大学 総合内科学臨床教授）

松浦 悠人助教（東京有明医療大学 保険医療学部 鍼灸学科）

谷崎 隆光住職（浄土宗 覚源寺）

中橋先生からは、「健康長寿をめざして～食べる、歩く、繋がる～」というお題で、健康に長生きするためのお話、松浦先生からは、「からだに現れるところのサイン～心身を癒す

はりきゅう〜」というお題で、心身ともに癒せる健康ツボ紹介、谷崎住職からは、「心が変われば」というお題で、仏教の観点から、心のお話をされました。講演後、3名の講師を交えてのパネルディスカッションも行われました。



中橋 毅先生の講演



松浦先生の講演



谷崎住職の講演



パネルディスカッションの様子

7. 入会会員のご案内

新会員 東川 博一先生

住 所：石川県白山市千代野東5丁目6-2

治療院名：東川鍼灸マッサージ院

令和5年4月から、白山市に開業されておられます、東川 博一先生が入会されました。これからよろしくお願いいたします！



8. その他

物価高騰要望書提出

物価が高騰している為、田中顧問と定池会長が石川県の馳知事宛に要望書を提出いたしました。



9. お知らせ

東洋療法研修試験財団の生涯研修単位を NELS で取得

日鍼会の e ラーニングシステム (NELS) で、生涯研修単位を取得できます。年 25 単位取得で生涯研修修了証が交付されます。再確認や、レベルアップに、是非ともご利用ください。



あとがき

金沢市の桜の開花が発表されましたが、まだまだ寒い日が続いていて、暖かい春が待ち遠しい今日この頃です。

さて、昨今、地域ケアと多職種の医療連携について討論の場が設けられるようになっておりますが、日々の臨床で連携がとれたら患者さんの病状改善に役立てられるのではないかと思う症例がありました。

それは、潰瘍性大腸炎と診断された患者さんのことなのですが、3ヶ月間ステロイドの投与を受けて症状は寛解しましたが、今後どのような食生活を送ったら良いのか分からないでおられました。このような時にその専門の業団体との医療連携が必要だと感じました。今後の医療連携の課題でしょう。

会報作成にあたり、原稿依頼及び取材に快く応じて下さいました会員の先生方にお礼を申し上げます。

会報に対するご意見、ご感想などございましたら広報部までお寄せ下さい。

今後とも、広報活動に対するご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集部長 富田 あゆみ

能登食祭市場「おいしんぼ市」より



「ひな祭り用ちらしずし講座」

発行 公益社団法人 石川県鍼灸師会

会長 定池 寿

〒921-8016 石川県金沢市東力町二177 STビル203

TEL 076-259-0750

FAX 076-259-0751

担当 広報普及部

編集部長 富田 あゆみ

編集委員 定池 寿 ・ 中村 智彦

松田 朗